## 統計アラカルト

**熊本の統計情報** 平成24年9月28日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

## 乗の節句と着の節句

9月9日は五節句のうちのひとつ、「筆端の節句」です。

現在では、桃の節句や端午の節句ほどポピュラーではありませんが、別名「菊の節句」と呼ばれています。古くは平安の時代から宮中行事として儀式が執り行われたり、菊の花びらを浮かべたお酒を飲んで祝ったりするなど、「けがれ」を払い長寿を祝う節句として親しまれていました。

「菊の節句」と呼ばれるのは、旧暦の9月9日(新暦の10月終わりから11月はじめ頃)が菊の盛りの時期だったためですが、この時期は栗の時期でもあることから、農村などでは「栗の節句」とも呼び、栗ご飯を炊いてお祝いしたとも言われています。

熊本県はトマトやスイカ、なすびの生産量が全国1位として 有名ですが、実は栗の生産地としても全国有数であることをみ なさんご存知でしょうか?

熊本県内では、球磨地域のほか、玉名、鹿本、菊池、上益城

などで栽培が盛んです。県内では主に以下のような品種が時期により栽培、収穫されています。

(参考: 熊本県の地産地消サイト http://cyber.pref.kumamoto.jp/chisan/)

(2 2 mm) meanly							
品種名	収穫や旬の時期	特徴					
丹沢(たんざわ)	8 月下旬頃から	早生品種の代表。サイズは大きめ。甘みと香りは控えめ。					
杉光(すぎひかり)	8月下旬頃から	サイズは大きめ。甘みが強い。					
筑波(つくば)	9月中旬頃から	日本で最もよく栽培されている。大きさは中くらい。甘みがあり香り豊か。					
		サイズは大きめ。甘みが強く、肉質がよい。収穫量が少なく希少価値が					
利平(りへい)	9月中旬頃から	高い。蒸し栗やゆで栗などによく使われる。					
銀寄(ぎんよせ)	9月下旬頃から	サイズは大きめ。甘みが強く風味豊か。					

熊本県では近年、栗の新品種「ぽろたん」が産地化され注目を浴びています。

従来の品種に比べ渋皮がむきやすいこの品種は、面倒な皮むきが軽減されるとして、今後ますます注目されるのではないでしょうか。

詳細は独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構のホームページを参照してください。



「ぽろたん」 「筑 波」

加熱前にナイフで傷を付け、 電子レンジで2分間加熱した果実

写真出典:独立行政法人農業•食品産業技術総合研究機構 HP

http://www.naro.affrc.go.jp/publicity\_report/season/015876.html

## 平成23年産くりの収穫量及び出荷量

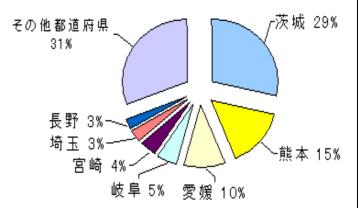
順位	都道府県名			収穫量(t)
$\angle$	全		国	19,100
1	茨		城	4,970
2	熊		本	2,360
3	愛		媛	1,580
4	岐		阜	915
5	埼		玉	721
6	宮		崎	564
7	長		野	559
8	栃		木	470
9	兵		庫	424
10	神	奈	Щ	403

順位	都道府県名			出荷量(t)
	全		国	13,800
1	茨		城	4,030
2	熊		本	2,090
3	愛		媛	1,310
4	岐		阜	683
5	宮		崎	478
6	埼		玉	461
7	長		野	441
8	神	奈	Щ	302
9	東		京	289
10	大		分	281

農林水産省 「作況調査(果樹)」

熊本県の栗の収穫量、出荷量はともに 全国2位。

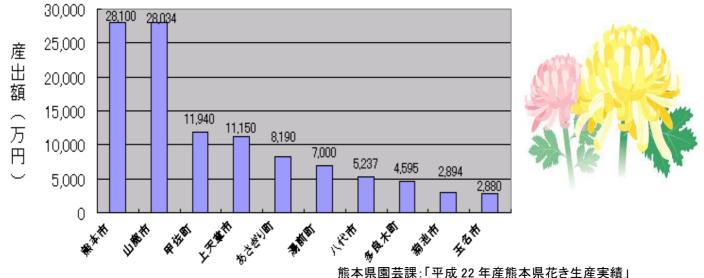
出荷量の全国シェアが 15%を占めている栗生産県なのです。



菊の生産はどうなっているでしょうか。

熊本県の菊の出荷量は全国で 13 位 (農林水産省:平成 22 年産花き生産出荷統計)。

熊本県で生産される花き類の中では、宿根カスミソウ(全国シェア約40%、出荷量全国第1位。) の次に、キク類の産出額が多くなっており、熊本県内において菊の生産の盛んなことがわかります。 県内では特に熊本市や山鹿市、甲佐町、上天草市などで生産が盛んです。



熊本県園芸課:1 平成 22 年産熊本県北き生産美績。 市町村名 ※グラフは上位 10 位

熊本県では、こうした栗や菊で秋を身近に感じられるのも魅力のひとつです。 天高く馬肥ゆる秋。野外に出掛けて小さな秋を探してみてはいかがでしょうか。

熊本県の統計情報は「<a href="http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/">http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/</a> 」をご覧ください。 次回の「統計アラカルト」は、10日26(金曜日)に掲載予定です。

問合せ先:熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒869-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1 電話:096-333-2174 / Fax:096-384-7544 / メール:toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp